

経営比較分析表（令和5年度決算）

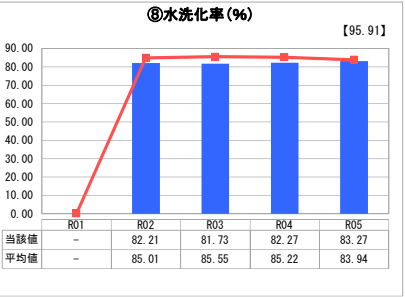
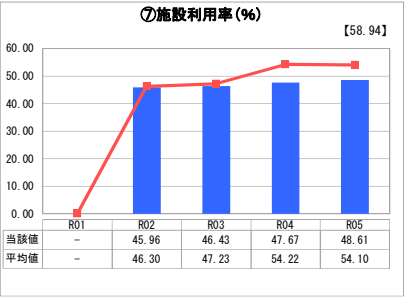
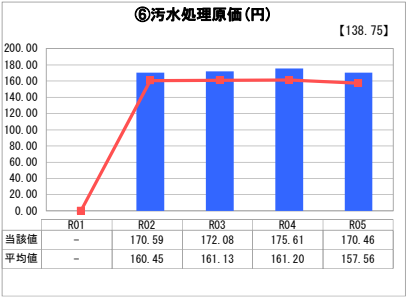
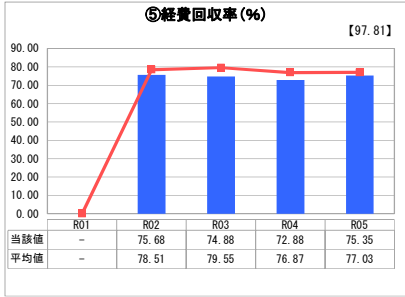
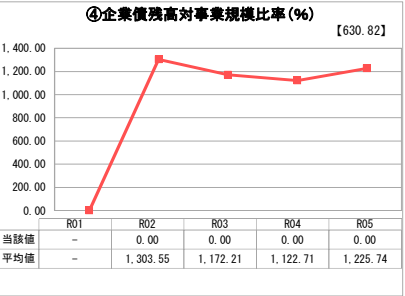
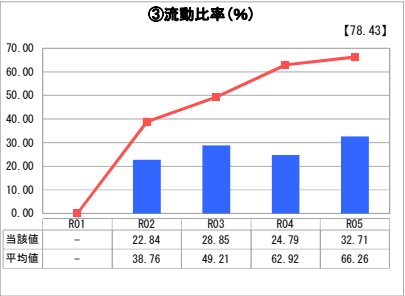
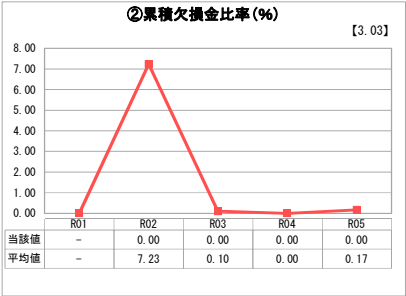
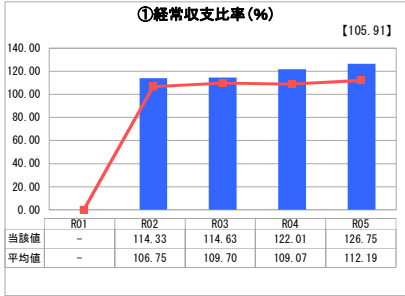
愛媛県 松前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Ob2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	50.69	35.60	93.70	2,310

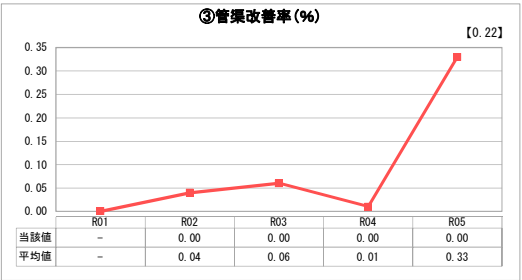
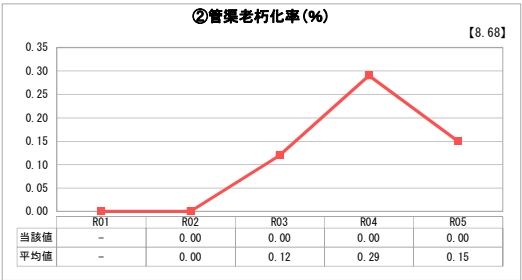
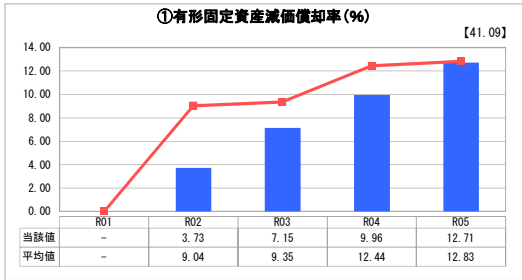
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,412	20.38	1,492.25
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
10,757	1.71	6,290.64

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は類似団体平均値を上回っているものの、処理場建設時期の起債の償還が続いており、一般会計からの繰入金に依存している状況である。また、前年度と比較して、処理区域内人口、普及率はやや増加しているが、経費回収率、施設利用率、水洗化率ともに類似団体平均値を下回っている。より最適な投資規模やそのための収支計画について再検討を行うとともに、必要な財源構成の見直しを図る必要がある。

2. 老朽化の状況について

管渠については、平成14年3月末の供用開始であり、比較的各施設は新しいため、現時点で早期に対策を講じる必要性は低いと考えられる。処理場については、耐用年数を超えた電気・機械設備に関して、改修計画に基づき投資の平準化を図り、効率的な更新工事を実施することとしている。

全体総括

適正で事業継続可能な下水道事業の実現のため、認可区域において、管渠の整備をはじめ、下水道施設の整備を計画的・効率的に推進し、整備済区域における未接続世帯の早期接続の促進、施設の適正管理に努める。下水道施設の適切かつ効率的・効果的な維持管理に努めるとともに、計画的に予防保全的な補修・修繕を実施し、施設の長寿命化を図る。また、施設の管理・運営体制の充実や経費の節減、経営の効率化、使用料体系の適正化を図り、下水道事業の健全運営に努める必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。